

【正解と解説】昭和の名セリフ・流行語 5問版 No. 38

※ 正しいフレーズと、懐かしい時代背景・エピソードの詳しい解説です。

第 1 問 正解：【 さよなら 】 （読み：さよなら）

名フレーズ：瀬戸の花嫁：段々畑と【 さよなら 】するのよ。

【解説】 小柳ルミ子が歌う故郷の島を離れる切ない心情を描いた昭和40年代の代表曲です。

第 2 問 正解：【 校舎 】 （読み：こうしゃ）

名フレーズ：高校三年生：赤い夕陽が【 校舎 】をそめて。

【解説】 舟木一夫のデビュー曲で、青春時代の仲間との別れと絆を歌った大ヒット曲です。

第 3 問 正解：【 雨が降る 】 （読み：あめがふる）

名フレーズ：有楽町で逢いましょう：あなたを待てば【 雨が降る 】。

【解説】 フランク永井の低音ボイスが響く、そごう東京店オープンのキャンペーン曲として大ヒットしたムード歌謡です。

第 4 問 正解：【 忘れ去る 】 （読み：わすれさる）

名フレーズ：君の名は：忘却とは【 忘れ去る 】ことなり。忘れ得ずして誓いし星を。

【解説】 昭和20年代から30年代に社会現象となったラジオドラマ『君の名は』の有名な冒頭ナレーションです。

第 5 問 正解：【 おやすみ 】 （読み：おやすみ）

名フレーズ：いつでも夢を：言っているのさ【 おやすみ 】と。

【解説】 若い二人の希望を爽やかに歌い、高度経済成長期の日本全国を元気づけた名曲です。